



令和3年度職場点検を 実施しました！



令和4年2月22日（火）、小雪が舞う厳しい寒さのなか、各職場における安全・衛生状況を確認するための職場点検を行いました。

今回は、総括衛生管理者（次長）、衛生管理者（多賀城消防署長）及び担当課長（総務課長）により、消防本部・事務局と管内5つの消防署のほか、昨年8月に供用を開始した塩釜地区りふ斎苑において、オミクロン株による感染拡大を考慮し、点検項目をコロナ対策に特化するとともに、点検時間の短縮を図りながら実施しました。

職場点検の結果は、いずれの職場もマスク着用、検温、アルコール消毒、常時換気、ソーシャルディスタンスの確保、来庁者記録等の基本的な感染対策を徹底していることはもちろん、中には飛沫感染対策として、執務室や仮眠室にビニールシートを張ったり、仮眠場所の分散や同時に食事する人数を制限したりするほか、来庁者対応窓口を執務室と隔離して設置したりと、様々な工夫を凝らして感染対策を講じていました。

先月1月下旬に相次いだ職員のコロナ感染（現在は収束）を踏まえ、今後も感染対策をはじめ、職場衛生環境の改善により一層努めてまいります。





非接触型検温機の設置



執務室から隔離した来庁者対応窓口



車庫から執務室へ入る前の消毒注意喚起



窓を常時開放して換気



執務室に設置された
二酸化炭素濃度計測機



仮眠室の仕切りカーテン上部に張られたビニールシート



消毒済みを周知するプレート



靴裏を消毒する対策